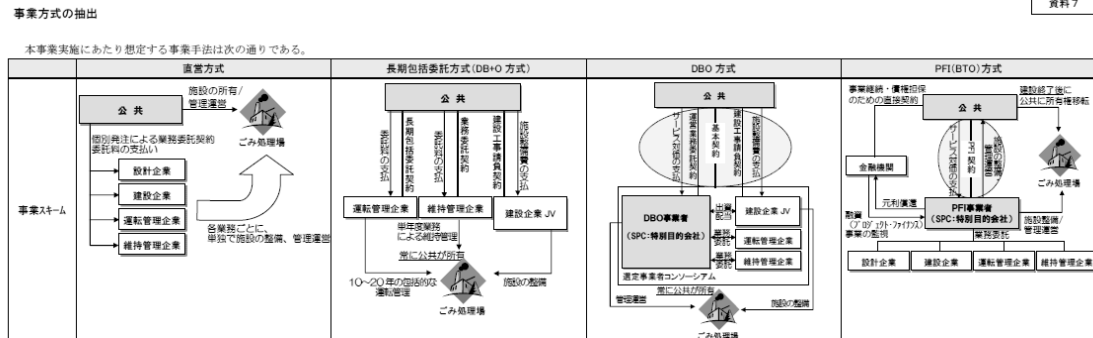


事業方式検討の流れについて

第1回
平成 23 年 9 月 26 日
終了

対象とする事業方式の抽出
(直営方式, 長期包括委託方式, DBO方式, PFI (BTO) 方式)



第2回(本日)
平成 23 年 11 月 4 日

事業方式検討の流れについての確認
事業方式を整理するための手順について、本資料により確認する

第3回
平成 24 年 1 月上旬

事業方式整理のための評価項目の設定
事業方式を整理するための評価項目(費用、費用以外)の検討、評価方法の検討(重み付け等)

第4回
平成 24 年 2 月上旬

民間事業者の参加意向等の報告
各社の本事業に対する参加意向等について把握する

第5回
平成 24 年 3 月中旬

最適な事業方式の整理
費用に関する評価项目的及び費用以外に関する評価項目の最終評価

※メーカーへの参考ヒアリングについては資料5に示します。

◆事業方式整理のための評価項目の設定(第3回)

(1) 費用に関する評価項目(定量的評価)

- ①事務局が整理する内容
「事業期間を通じた本組合の財政支出額」の算定方法について整理します。
- ②委員会の役割
事務局が整理した算定方法の妥当性について、ご意見をいただきます。

(2) 費用以外に関する評価項目(定性的評価)

- ①事務局が整理する内容
「各事業方式における事業継続の安定性」、「各事業方式における競争性の確保」、「各事業方式における民間ノウハウの活用度」など、検討すべき評価項目(案)を整理します。
- ②委員会の役割
事務局が整理した評価項目(案)について、ご意見をいただきます。

(3) 評価の方法

- ①事務局が整理する内容
「費用に関する評価項目」と「費用以外に関する評価項目」について、総合的に評価することとなりますので、「得点化の方法」「3段階評価か5段階評価か」「評価項目間の重み付け」など、評価方法(案)を整理します。
- ②委員会の役割
事務局が整理した評価方法(案)について、ご意見をいただきます。

メーカーへの
参考ヒアリング

◆民間事業者の参加意向等の報告(第4回)

- ①事務局が整理する内容
メーカーへの参考ヒアリング結果について報告します。
このとき、各社の参加意向について整理し、また、事業方式の違いが競争性に及ぼす影響についても整理します。
- ②委員会の役割
本事業への参加意向について、共通認識を持っていただきます。(第5回検討委員会で行う評価に際しての資料の1つとなります。)

◆最適な事業方式の整理(第5回)

- ①事務局が整理する内容
第3回で設定した評価項目に対し、第4回で報告した内容及びその他の検討結果を踏まえ、事務局が整理した評価結果(案)を示します。
- ②委員会の役割
事務局が整理した評価結果(案)について、ご意見をいただき、本事業に望ましいと思われる事業方式を整理していただきます。